

2025年度 事業報告

社会福祉法人 晴誉会

1、総論

社会福祉法人晴誉会の掲げる理念のもと、以下の各項目において方針に則った保育・教育活動、施設運営の実現を目的として、下記のとおり事業を実施した。

2、2025年度の動向

<法人体制>

2025年度は、2施設の安定運営を目的とした法人事業活動を行った。

<地域の保育概況>

2025年度は茨木市北部地域（山手台・彩都の地域）においては、待機児童数が就学前の全年齢で減少傾向であったが、1歳児2歳児の保育ニーズに高まりが見受けられた。

<運営>

茨木市の抱える待機児童を解消するため、両施設ともに1号枠を開放した。

<事業>

両施設ともに継続して緊急一時預かり保育（地域子育て支援事業）を実施した。

<人材育成/人材確保>

- ・ チーフ層の育成充実の課題は、両施設とも徐々にではあるが成果が出てきた。
- ・ 両施設ともに離職者が少なかった（山手台保育園1名、彩都保育園0名）

3、施設運営・法人運営

<法人>

- ・ 法人全体の運営状況としては、当初の想定通りの推移となった。
- ・ 経営状況としては、見込みに対してやや減少の推移となった。

<山手台保育園>

- ・ 地域の保育ニーズは鈍化傾向にあった。2025年度も0才児利用者はかなり少なかった。での推移となった。
- ・ 経営状態は、周辺状況を受け危機的な状況にあった。修繕経費や入替えなどが増加した。
- ・ 職員数の増加による人件費の増加と、物価の高騰、老朽化に伴う修繕費の増加、各特別保育事業の実施によるコスト増加があった。
- ・ 職員の定着率の向上に努めた結果、平均勤続年数は、2025年度において10年以上（9年連続）となった。

<彩都保育園>

- ・ 建築20年を迎えて、園舎全体に補修・改修が必要な箇所が多くみられ、修繕経費や入替えなどが増加した。
- ・ 職員の定着率の向上に努めた結果、平均勤続年数は2025年度において11年となり、職員の離職は0名であった。

4、事業報告

<総論>

当法人においては保育サービスの維持を念頭に、前年と同内容の保育に努めた。

5、その他

特になし。

6、人事報告

<管理職の人事に関して>

2025年度の管理職の異動・昇格・退職

特になし

以上